

総務常任委員会

今後の財政見通しを調査



財政課

総務常任委員会は、「今後の財政見通し」について調査を行いました。
黒澤財政課長らより、令和5年度の予算を元に説明を受けた後、各委員から質疑を行いました。
本市の財政状況は概ね良好であるものの、今後の社会情勢等を注視し、本市の人口動態・市民からの要望等を勘案しつつ市長の掲げる政策の実現に向けた予算執行に努めていることを確認しました。

教育民生常任委員会

市内学童保育の状況を調査



現地調査

教育民生常任委員会は、令和5年4月に市内7カ所の学童クラブが統合した「陸前高田市学童保育協会」を訪問し「市内学童保育の現状」について話をうかがってきました。
阿部勝理事長からは、結成の経緯、利用状況や法人運営の効果、指導員の質向上への取り組みの説明を受けました。協会としては、子どもの状況や発達段階を踏まえた保育を図り、経営面では安定運営と指導員の労働条件の改善を目指していくとのことでした。委員会としても保育環境向上のため、引き続き調査・研究をしていきます。

産業建設常任委員会

貝毒の状況を調査



水産課

産業建設常任委員会は12月8日「貝毒の現状」について調査を行いました。
石川水産課長からは、東北大学西谷豪准教授の令和5年度における調査や、貝毒低減の可能性についての協議内容の説明があり、貝毒プランクトンの出現に合わせ、最適かつ効果的な場所や時期を模索し、採水を行い、今後も本市と共に実験を継続するとの事でした。
ホタテをはじめ出荷制限が長期に渡り続いているなか、調査による一日でも早い貝毒対応策が待たれます。

東京・北海道 陸前高田人会に参加

在道陸前高田人会

10月31日、京王プラザホテル札幌にて、在道陸前高田人会（後藤文男会長）総会・交歓会が開催され、本議会からは6人が参加しました。

の活動には、頭の下がる思いです。
交歓会では、和やかに旧交を温め、郷里の話で盛り上がり、長らく郷土発展のために尽力された同会への敬愛の念を新たにし、高田音頭を皆で踊り閉会しました。

長きに渡り、数多の気仙大工左官の伝統技術を持って道内で活躍された方々が中心となり、同会を平成6年に設立（初代出村孝徳会長）。30年も



令和5年度在道陸前高田人会総会及び交歓会



令和5年度在道陸前高田人会総会及び交歓会

ふるさと陸前高田を思いこ活躍された在道人会の皆さまには、感謝を申し上げます。

在京陸前高田人会

11月19日、東京・上野において、在京陸前高田人会（熊谷博文 会長）「第35回ふるさとつどい」が開催されました。在京陸前高田人会は、主に関東在住の陸前高田出身の方や本市にゆかりのある方によって構成されており、年に



在京陸前高田人会 第35回「ふるさとつどい」

一度、ふるさとのつどいを開催して交流を行っています。
近年は、新型コロナウイルス感染症の影響もあり開催を見合わせていましたが、今年は4年ぶりに開催され、約200人が参加。
市議会からも議長はじめ6人の議員が、集まった皆様との交流を深めました。